

LINE WORKS の利用アカウント制御とトラフィック制御

社内からの情報漏洩防止と快適なクラウドサービス利用環境の実現

課題：

機密情報へのアクセスが可能な社内から LINE WORKS を利用する場合のセキュリティの確保と、快適な LINE WORKS 利用環境の実現

解決策：

- 社内の LINE WORKS 利用端末からの通信に対して A10 Thunder© CFW が提供する SSL/TLS 通信可視化機能を用いて HTTPS 通信を復号し、LINE WORKS へのログインアカウントを検査
- LINE WORKS 向けのアプリケーショントラフィックをドメイン名ベースで識別し、プロキシ/ファイアウォールや WAN に向かう通信トラフィックをバイパス

メリット：

- 利用が許可されていないアカウントでの LINE WORKS の利用をブロック
- ネットワーク負荷のオフロードや通信バイパスにより、快適な LINE WORKS の利用を実現
- SSL/TLS 通信可視化の活用によるセキュリティ強化

LINE WORKS を社内から利用する際のセキュリティリスク

LINE WORKS は、チャット機能(トーク)をはじめとした、仕事で活用できる充実した機能と、ビジネス利用として必要なセキュリティおよび管理機能を備えたビジネス版 LINE です。LINE の使いやすさを踏襲し、“誰でも”“すぐに”使いこなすことができ、スマートフォンを活用して“どこでも”使えることから、幅広く利用されています。トークの機能に加え、チームやグループメンバーの予定管理に便利なカレンダー、トークルームに投稿した画像や資料を簡単に管理できるフォルダ、会社全体やチーム内の情報共有に適した掲示板(ホーム)など、コミュニケーションに必要な機能を広くカバーしています。必要なタイミングで必要な情報に素早くアクセスでき、状況に合わせた細かい確認や判断を現場に行かずに行うことができたり、現場での気づきや成功・失敗事例をタイムリーに他のチームに共有できたりするなど、働き方の効率化も実現できます。LINE WORKS は社内外で利用するスマートフォンだけでなく、ノートPCやタブレットからも利用することができます。また、無料で利用できる製品プランもあり、容易にサービス利用を開始することができます。

その一方で、無料アカウントの作成が容易であることから、機密情報へのアクセスが可能な企業内から、無料アカウントや社内の協会のアカウントなどの企業が許可していないアカウントで LINE WORKS にログインされ、機密情報が社外に漏洩してしまうリスクがあります。

上記のセキュリティリスクに加え、企業内から多くの利用者が LINE WORKS を利用することで多くの通信セッションが生じ、既存のプロキシサーバーやファイアウォールなどの通信負荷が高まり、LINE WORKS を快適に利用できなくなるリスクもあります。また、LINE WORKS のアプリケーションには、音声通話やビデオ通話など、プロキシサーバーを迂回しないと利用できないアプリケーションもあります。

LINE WORKS の利用アカウント制御

A10 ネットワークスの提供する A10 Thunder CFW を利用することで、企業が許可していない無料アカウントや協会のアカウントでの企業内からのログインを制限できるようになります。A10 Thunder CFW の SSL/TLS 通信可視化機能を用いて LINE WORKS への通信に含まれるアカウント識別情報を検査し、許可されているドメインのアカウントでのログインかどうかを判定できます。これにより、社内からのセキュアな LINE WORKS の利用を実現することが可能です。

このソリューションの構成を図1に示します。

企業内のクライアントとプロキシサーバーやファイアウォールとの間に A10 Thunder CFW を配置し、プロキシサーバーとして利用します。A10 Thunder CFW は LINE WORKS にログインする際の HTTPS 通信を SSL/TLS 可視化機能により復号し、復号された通信に含まれる LINE WORKS のアカウント識別情報を検査します。アカウント情報のドメインが企業に許可されていないドメインであれば、A10 Thunder CFW がそのアカウントでのログインを拒否します。不正アカウントでのログインを拒否することで、LINE WORKS の不正利用とそれに伴う情報漏洩を防ぐことができます。

A10 Thunder CFW で SSL/TLS 通信可視化を行うためには、A10 Thunder CFW とクライアントで同じ証明書を持つ必要があり、各クライアントに証明書をインストールする必要があります。SSL/TLS 通信可視化を用いたアカウント制御は、LINE WORKS だけでなく、Office 365 や G Suite、Box などのクラウドアプリケーションに対しても併せて利用できます。

LINE WORKS

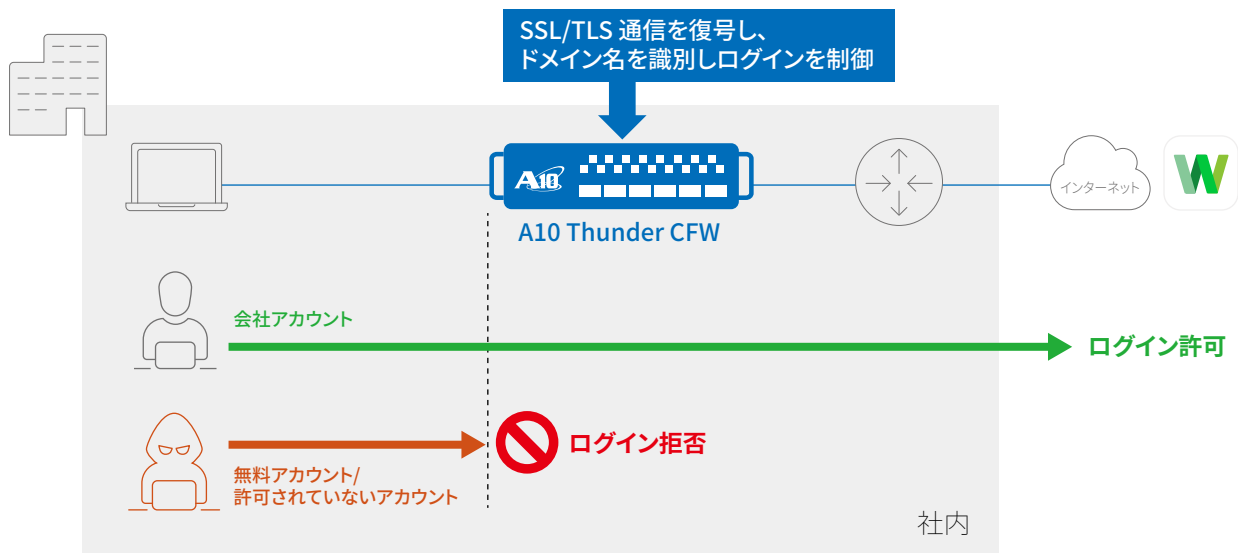


図1：A10 Thunder CFW を用いた LINE WORKS のアカウント利用制御

快適な LINE WORKS 利用とセキュリティの強化

A10 Thunder CFW を導入することで、LINE WORKS へのログインアカウントを制御するだけでなく、クラウドアプリケーション利用により生じる通信機器への負荷の軽減や、音声通話などの通信をプロキシサーバーに通さないようにバイパスすることができます。

LINE WORKS などのクラウドアプリケーションを利用すると、各クライアントがインターネット向けに多くの通信セッションを利用することがあり、Web ブラウジングのみを想定して設計されている既存のプロキシサーバーやファイアウォールに大きな通信負荷がかかります。膨大な通信セッションを処理できる独自のアーキテクチャを持つ A10 Thunder CFW を用いることで、ドメイン名やプロトコルに基づいてクラウドアプリケーション向けのトラフィックを振り分け、プロキシサーバーやファイアウォールをバイパスしたり、利用する回線を分散したりすることができ、通信のボトルネックを解消し快適なクラウドアプリケーションの利用を実現することができます。

また、アカウント利用制御で用いた SSL/TLS 可視化により、A10 Thunder CFW が復号した通信を既存のセキュリティ機器（ファイアウォール、サンドボックス、UTM、IPS/IDS、URL フィルターなど）で検査することができます。A10 Thunder CFW の高速な SSL/TLS 通信処理能力により、HTTPS 通信の高いパフォーマンスでの検査が可能になり、これまで導入してきたセキュリティ機器を活用することで SSL/TLS に隠れた脅威も検出し防御できるようになります。

LINE WORKS について

LINE WORKS は、仕事で活用できる充実した機能と、ビジネス利用として必要なセキュリティおよび管理機能を備えた「ビジネス版 LINE」です。チャット機能に加え、無料通話、掲示板、アドレス帳、メール、予定表、ファイル共有、ログ管理など仕事に必要なすべての機能を1つのアプリで網羅。企業におけるビジネスコミュニケーションやワークスタイルの変革を推進します。

LINE WORKS の詳細は、ホームページ (<https://line.worksmobile.com/jp/>) をご覧ください。

A10 Networks / A10 ネットワークス株式会社について

A10 Networks (NYSE: ATEN) はセキュアアプリケーションサービスにおけるリーディングカンパニーとして、高性能なアプリケーションネットワークングソリューション群を提供しています。お客様のデータセンターにおいて、アプリケーションとネットワークを高速化し可用性と安全性を確保しています。A10Networks は2004年に設立されました。米国カリフォルニア州サンノゼに本拠地を置き、世界各国の拠点からお客様をサポートしています。

A10 ネットワークス株式会社は A10 Networks の日本子会社であり、お客様の意見や要望を積極的に取り入れ、革新的なアプリケーションネットワークングソリューションを提供することを使命としています。

詳しくはホームページをご覧ください。

www.a10networks.co.jp

Facebook : <http://www.facebook.com/A10networksjapan>

A10 ネットワークス株式会社

www.a10networks.co.jp
a10networks.co.jp/contact

©2019 A10 Networks, Inc. All rights reserved. A10 Networks、A10 Networks ロゴ、ACOS、A10 Harmony は米国およびその他の各国における A10 Networks, Inc. の商標または登録商標です。その他の商標はそれぞれの所有者の資産です。A10 Networks は本書の誤りに関して責任を負いません。A10 Networks は、予告なく本書を変更、修正、譲渡、および改訂する権利を留保します。製品の仕様や機能は、変更する場合がございますので、ご注意ください。
 商標について詳しくはホームページをご覧ください。www.a10networks.com/a10-trademarks

お問い合わせ：